

6月定例議会 一般質問



**藤田勝司**

○水産振興について

市として今後どのように漁業振興策を実施されるかを質問した。

市当局としては、蒲郡市漁業振興協議会などにおいて、漁業者から意見・要望を十分把握し、市民生活に密着した漁業の振興、つくり育てる漁業、資源管理による漁業等の推進を図っていくと市長より答弁。

海を美しくする海草のアマモで成功したように、次に海藻のホンダワラ類の研究や漁業従事者が使いやすい補助金等を次年度予算に計画反映すべき要望をした。



**よびた孝博**

○新型インフルエンザ対策について

タミフル、リレンザの備蓄共に簡易検査キットの確保に努める。市民病院はあくまでも入院患者を守らなければならず、開業医との連携に努める必要がある。また関西の自治体で「安心宣言」をアピールするところもあるが、市としては現段階ではそうした状況にはないものとする。

○3つの検討委員会の報告について

企業用地確保については、県の企業庁、地元関係者との調整を図りつつ、総合計画の中で位置づけ取組んでいきたい。生命の海科学館については、新しく愛知教育大の川上教授に委員長に就任して頂き新たな実施計画を策定する委員会を立ち上げ取組んでいく。東港活用については、まずは多目的広場の整備を9月補正或いは、交付金を利用して整備していきたい。

○中小企業支援について

厳しい経営環境に直面する市内の中小企業に対し、市独自の施策として雇用調整助成金制度を利用して、教育研修を実施していく。

○名鉄西尾・蒲郡線の存続について

第5回の協議会が開催され、存続に向けた取り組みを確認している。9月中には市民総ぐるみ的な「市民応援団」を立ち上げ、現状の認識と名鉄線の利用促進に努めていきたい。

○東三河広域協議会について

東三河の抱える課題を共通認識するもので、その先に必ずしも「合併ありき」ではない。三河湾環境問題、名鉄の存続も議題に上げて検討したい。



**大場やすのり**

○五井線の進捗状況と収用を含めた対策について

(金原市長) 早期に事業を完成したいと考えている。新消防庁舎が完成し、緊急車両が南に出勤した場合、五井線が開通していれば非常に便利であり、公益性も優れている。

H22年度には、土地収用の為の事業認定申請を行う。尚、その間にも任意交渉は続けていく。

○09年度、国の補正予算における蒲郡市への影響額と対策

経済危機対策臨時交付金1兆円、公共投資臨時交付金1.4兆円が地域活性化の為地方公共団体に交付される。蒲郡市へは2.88億円の交付が決定したが、公共投資臨時交付金は、国が調整中のため現在は不明である。尚、実施する事業は、地球温暖化対策、少子高齢化への対応、安心安全の実現、地域の実況に応じた事業の4分野である。



**野崎正美**

○観光についてグラウンドゴルフツアー誘致、地元伝統芸能協力依頼、蒲郡競艇とのコラボ企画等について

蒲郡ならではの新品を検討している。競艇としては協力を惜しまない。

○23号BP蒲郡西ICアクセス道路柏原・竹谷線の今後の取り組みについて

247号中央BP、蒲郡港をつなぐ重要なアクセス道路で、将来「県道芦谷蒲郡線」のBPとして位置づけられておりH22年度前半までに事業着手していただくよう今後も強く県に要望していく。

○急傾斜地について今御堂地区と松田地区の区域指定について

今御堂地区は今後区域指定を行い早ければH22年から工事着手予定。松田地区は人口崖(モルタル吹付け)で区域指定は困難である。



**ひだ常年**

○遊休農地の解消について

遊休農地は、後継者不足と高齢化により、毎年1haずつ増えている。JAは農地保有合理化事業の実績をあげながら、もぐらの窓口もこの事業に入れ込んでいく。

○農業の補助事業施策について

柑橘マルチ栽培推進事業と樹園地改良支援対策事業はすでに予算を超える状況にあり、補正予算で対応していく。

○市内の防犯灯について

LEDの寿命と電気交換費用を計算すると10年を基準に概ね同額になるので環境に配慮したLED防犯灯に切り替えていく。

○市内の危険交差点の信号機の設置について

3月31日に供用開始した形原西浦線と東中畑・田土山1号線が交わる交差点が事故の多い最も危険な交差点で、2ヶ月間で9件の事故が発生しており早急に定周期信号機の設置を検討する。

国の第一次補正(14兆円)を受けて 平成21年度6月補正決まる! 経済危機対策の概要

事業内容	補正予算額(単位:千円)
<b>地球温暖化対策</b>	<b>913,300</b>
スクールニューディール	(895,800)
学校施設耐震補強工事費	
耐震補強工事費 蒲郡南部小学校はじめ7校	
事業費 723,000千円(国363,660、起債281,500、一財77,840)	
実施設計委託料 中央小学校はじめ4校	
学校情報通信技術環境整備事業費	
デジタルテレビ購入費(小中学校及び公民館)(国18,650)	
コンピュータ機器購入費(国27,250)	
太陽光発電システム整備事業費 蒲郡中学校はじめ6校(発電能力:10kw)	
事業費 60,000千円(国30,000、起債30,000)	
新エネルギー導入促進事業費	(5,000)
太陽光発電システム設置補助の拡充	
防犯灯省エネルギー推進事業費	(6,000)
省エネ電球に交換	
公用車更新事業費	(6,500)
低公害車に更新	
<b>少子高齢化社会への対応</b>	<b>49,000</b>
保育園施設整備事業費	(34,000)
待機児童(低年齢児)解消対策等 西浦保育園はじめ3園	
養護老人ホーム施設整備事業費	(15,000)
空調設備改修工事費	
<b>安全・安心の実現</b>	<b>116,150</b>
公共施設整備事業費	(105,000)
都市公園整備事業費	
中央公園はじめ5公園	
竹島水族館整備事業費	
斎場整備事業費	
避難所多目的トイレ整備事業費	
塩津小はじめ13校	
新型インフルエンザ等対策事業費	(8,000)
インフルエンザ対策資機材購入費	
化学防毒服購入費	
ごみ散乱防止推進事業費	(3,150)
<b>合計</b>	<b>1,078,450</b>



委員会報告



経済委員会

第37号議案 蒲郡市手数料条例の一部改正について  
租税特別措置法の改正に伴う優良住宅新築認定申請手数料を徴収する事務の規定中の引用規定の号ずれの整理を行うもの。【可決】

第38号議案 蒲郡公共駐車場条例の一部改正について  
公共駐車場の使用料に係る減免規定の追加 災害救助活動等その他市長が特に必要があると認める場合に減免できるように1条を加える。【可決】

文教委員会

第39号議案  
蒲郡市保健医療センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について【可決】

第40号議案  
蒲郡市国民健康保険条例の一部改正について【可決】

第41号議案  
蒲郡市看護師等修学資金貸与条例の一部改正について【可決】